

会 議 記 録

次の審議会（協議会）を下記のとおり開催したので報告します。

審議会等名称	令和3年度第1回 社会教育委員・公民館運営審議会委員 会議		
開催日時	令和3年7月29日（木） 14：00～15：30		
開催場所	近江八幡市文化会館 2階 会議室2		
出席者 会 長◎ 副会長○	<社会教育委員> ◎大橋委員 ○中江委員 楠亀委員 山田委員 松岡委員 久郷委員 吉井委員 中野委員 三木委員 重野委員 高橋委員 <説明者・事務局> （説明者） 東生涯学習課長 （事務局） 伊丹生涯学習課参事 国本生涯学習課指導主事 清水生涯学習課主任主事		
次回開催予定日	未定		
問い合わせ先	所属名・担当者名： 近江八幡市教育委員会事務局生涯学習課 清水 電話番号：0748-36-5533 Fax番号：0748-36-5565 メールアドレス： 045000@city.omihachiman.lg.jp		
会議記録	発言記録・要 約	要約した理由	内容が整理され、記録として残すことに適しているため

事務局	1. 開会 (1) 委嘱状交付 (2) 挨拶 (3) 自己紹介
委員長	2. 各役員について 委員長挨拶
事務局	会議出席者の報告 ↓ 議事交代(委員長による議事進行)
委員長	3. 報告・協議事項 (1) 令和3年度近江八幡市教育行政基本方針並びに重点施策について
生涯学習課長	「令和3年度近江八幡市教育行政基本方針並びに重点施策について」説明。
委員長	説明について、意見・質問を求める。
委員	地域と子どもたちのふれあいの機会がコロナで減ってきている。保護者の皆さんが行事に対して後ろ向きになってきていて、進め方に課題がある。ラジオ体操すら「やめておこう」という考えが出てきている。ふるさとや愛着について、大人がなくなっている現状がある。しっかり現実を見て考えていかないといけないと思う。先ほどの説明と現状に少しギャップがある。
委員	「全ての子どもの最善の利益が実現されるまち」とあるが、子どもの利益と親の利益は場合によっては利益相反の関係になるが、どのようなものを想定されているのか。担当課でなければ結構ですが。
生涯学習課長	子ども支援課の方で策定されているもので、具体的なものは分かりかねます。
委員	小学校の様子を見てみると、学校によっては子どもが大変多いと思う。これは学校教育課に言うことかもしれないが、どうにかならないのかと思う。
委員	コロナで活動ができていないというが、学校の先生は苦労を重ねながらできることを進めてくださっている。タブレットの普及などで、子どもが外に出ない。子どもの外での過ごし方などをこちらから伝えていくことも必要。修学旅行も泊を伴わないものを考えておられる。地域として、学校のためにどうしたらいいのか発信していければと思う。子どものためにここに集まる委員で意見を出し合い、やれることをやっていけるように提案していきたい。教育委員会には、課の垣根を越えて子どもの教育を考えてもらいたい。ラジオ体操もできるようになればと思う。
委員	保護者はコロナを理由にしながら、当番が回ってくることを嫌がる方もいて、進めることが難しい。
委員	コロナでいろんな行事が取りやめになったが、幼稚園の子どもの思いから、コロナの対策を講じながら茶道教室を実施した。幼稚園の方からアイデアを出して実施できたことは良かった。いろんな知恵を出し合い、いろんなことに対応能力をつけているのかなと思う。
委員	コロナで委縮している。条件を整えながら、恐れ過ぎずに行うことだと思う。動物でも病気が流行ることがあったが、必ず少しずつ変化がある。いかに正しい情報を持ち、やれることをやっていくことが大切だと思う。

委員長	市放課後子ども総合プランがありますが、現在 6 校で放課後子ども教室が実施されている。このガイドラインを補足でご説明いただきたい。米原市でもやっているが、指導者の確保に困っていらっしゃる。もし 12 校で実施となると、指導者の確保に苦慮されると思うのですが、現在の中間報告などあればよろしくお願いいたします。
生涯学習課参事	非常に難しい面がある。指導者の問題や回数など。市内のニーズがどれくらいあるのか。学校側も会場を提供することへの課題がある。今後会議を開いて進めていく。
生涯学習課長	学童が充足しているので、ニーズがあるのか。毎日できるのかというと難しい面がある。現在実施している学校も月に 1 度程度。今年度の目標として、策定を進めていく。
委員長	米原市は希望する児童が増え、指導者の確保に苦勞している。また参考にされればと思う。
委員長	(2) 令和 2 年度近江八幡市生涯学習推進実施計画進捗管理について
生涯学習課長	「令和 2 年度近江八幡市生涯学習推進実施計画進捗管理について」説明。
委員長	説明について、意見・質問を求める。
委員長	再掲がすごく多い。もっと別のことを挙げるべきなのかと思う。
委員	これは何年も前からある。本当に他課と連携している場合は再掲も良いと思う。連携がない場合は、別の事業として進める方が良いと思う。
委員	目標に参加人数をあげると、今年度も難しいのではないかと。他の目標指数を考えてもよいと思う。市庁部局によって、積極的に進めるものもあれば、やらなくてもよいというものもある。
生涯学習課長	不明確な基準で依頼していることも。他の部局と整合性がとれていないので、事前に十分調整する必要があると思う。
委員長	(3) 「近江八幡市生涯学習社会づくり構想・実施計画の改訂」について
事務局	「近江八幡市生涯学習社会づくり構想・推進実施計画の改訂について」説明。
委員長	説明について、意見・質問を求める。
委員	今いただいている資料に何か付け加えられるのでしょうか。
生涯学習課長	現在お配りさせていただいている資料のようになるものです。
委員	今年度のメンバーで叩き台をつくり、来年度の新しいメンバーで策定するのか。
事務局	来年度以降から実施する計画です。今年度の委員さんで策定します。
委員	来年度の新しい委員さんが「この計画ではどうなのか」と思われたらどうなのか。

委員	福祉計画も 5 年。中期計画では 3 年も聞くが、社会変化が激しい時代において 5 年は長くないか。
委員長	5 年であっても、毎年見直しをするので、長くはないと思う。
委員	目標の立て方を社会状況や時代に応じて変えていかないといけないと思う。
委員	就学前施設では、市立から私立に変わってきている。私立になると、市との関わりが薄れている。子どもにとっては公立も私立も関係ない。市としての関わりを持つことが大切である。私立の教育方針もあると思うが、情報共有や意見交流する場が必要だと感じる。
委員長	4. 連絡事項について
事務局	連絡事項について説明。
委員長	説明について、意見・質問を求める。→意見なし
事務局	5. 閉会
副委員長	副委員長挨拶